



～県大と地域をつなぐ～

この情報紙は、県立広島大学庄原キャンパス（以下「県大」と表記）の学生や教授が、どんなことを行っているのかだけでなく、市内で学生と活動している人たちを紹介し、大学と地域をつなぐことを目的としています。



*タイトルにある「はげら池」は県立広島大学庄原キャンパスにある池の名称です。

学生活動紹介！

メイプルラジオ

毎週日曜日午後1時からインターネット Youtube（チューブ）で県大生がパーソナリティを務める「庄原メイプルラジオ」が流れています。

この放送は、市内の空き家「和家」^{なこや}を拠点に上原町でホームページ作成を業務とされている安広隆行さんが県大生の皆さんに賛同を募り、今年4月に第1回目の放送を始められました。放送内容は、主に市内や県大のイベント情報を学生からの視点で見たもの。10月16日（日）には、地域おこし協力隊の活動、モーモー祭に参加した県大生の話や白楊祭実行委員会委員による大学祭のPRと内容は盛りだくさんで、楽しい収録となりました。



メイプルラジオ収録の様子

Youtubeで「庄原メイプルラジオ」と入力し検索すればどなたでも聞けます。県大生をはじめ、市民の皆さんも、ぜひ「庄原メイプルラジオ」を聴いてみてください。

県大研究室たより

鉄を利用した水質浄化～内藤准教授～



内藤准教授 ～研究室にて～

生命環境学部環境科学科の内藤佳奈子准教授は、水質浄化・環境保全を目的に水質の分析調査やそれに伴う植物プランクトンの生理生態の研究をされています。

具体的には、基礎生産性を高めることでアサリを大きく育て個体数を増やし有明海や瀬戸内海沿岸部を潮干狩りのできる海岸へ復活させることや、鉄を利用したため池の水質改善に取り組まれています。

水質浄化とアサリの成育改善どちらにも、ある種の植物プランクトンが重要な役割を果たしており、この植物プランクトンの生育には鉄が必要とされます。しかし、鉄は水中で沈殿してしまい、植物プラン

クトンが細胞に取り込みにくくなるため、これを防ぐ作用をもつ物質（金属キレーター）の研究が進められています。内藤准教授は、“海でだけ”“山でだけ”ではなく、地球規模の水循環の中で、森里海は全てがつながっていると捉え、水質浄化を考えることが大切だと力説されています。

将来的には、これらの技術を活かし、赤潮やアオコの発生の予知・予察・対策をして水圏環境の変化に対応していきたいと考えられています。

口和モーモー祭



10月8日(土)、9日(日)の2日間、口和総合運動公園で口和モーモー祭が行われ約3万人の来場者がありました。本年、地域団体商標登録をうけた庄原市のブランド「比婆牛」を用いた創作メニューが出揃う「比婆牛サミット」(地域おこし協力隊員の上馬さん考案)が行われ、県大さくらプランニングメンバーもブースを出展しました。キョロ山くんに見立てた五平餅に比婆牛を巻いたおにぎりを販売し好評を博していました。また、口和そばの会では、地元でできたそば粉を使った手打ちそばを販売されましたが、そのお手伝いとして、県大ファーマーズハンズのメンバー5人が参加。そばをゆでたり、できたてのそばを運んだりと忙しくしていました。このような機会を通し県大生が地域との交流を深め、庄原の色々な地域を知ってもらえればと思います。

県大イベント紹介

2016年 白楊祭

10月30日(土)～31日(日)に第27回白楊祭が開催されました。今年は、巨大かぼちゃの重さ当てなどハロウィンにちなんだイベントがあり、例年に比べ多くの市民の方が参加されていました。白楊祭の様子を少しだけ写真で紹介합니다。



巨大かぼちゃ



アイリッシュのステージ



さくらプランニングのブース

県大生が地域とかかわる・県大生とジョイントしたい11月のイベント

とき 場所	イベント名	内容等
11月17日(木) 10:00~12:00 西城自治振興センター	西城自治振興区 スモールビジネス講座	マアル櫻木直美さんによる女性の視点をビジネスに生かすと題した講演会です。県大生の方も、ぜひご参加ください。
11月19日(土) 19:00~20:00 板橋町 957 番地	メープルハウス 空き家活用フェスイベント	県大生と庄原の人とのつながりを深めるために、県大生が庄原の食材を用いた料理を提供します。
11月23日(水) 10:00~15:00 板橋町 まなびの森	さくらプランニング 里山トライアスロン	田舎暮らしに欠かせない三種の仕事(薪割り→里山ラン→火おこし)を参考にした競技を行います。

編集後記

冒頭で紹介した、県立大の学生が放送しているインターネットラジオ“庄原メイプルラジオ”に出演しました。お邪魔した当日は機械のトラブルで放送開始が20分程遅れてしまいました。まあそれも生放送の面白さと言うことで……。モーモー祭では、比婆牛サミットに「さくらプランニング」のメンバーと参戦。学生のサークルは仲良しグループの延長であり厳しいことを言わないのかと思っていましたが、そうでもない知り「うちの頃よりしっかりしてるかも？」なんて、すごく好感が持てました。

地域おこし協力隊
日置 大輔

